

2017年4月14日 「未来投資会議」資料

The logo consists of the letters 'HCC' in a bold, green, sans-serif font. The 'H' is a simple block letter, while the 'C's are stylized with a slight curve at the bottom.

ヘルスケア・コミッティー株式会社

ヘルスケア・コミッティー(株)
代表取締役社長 西川昌人

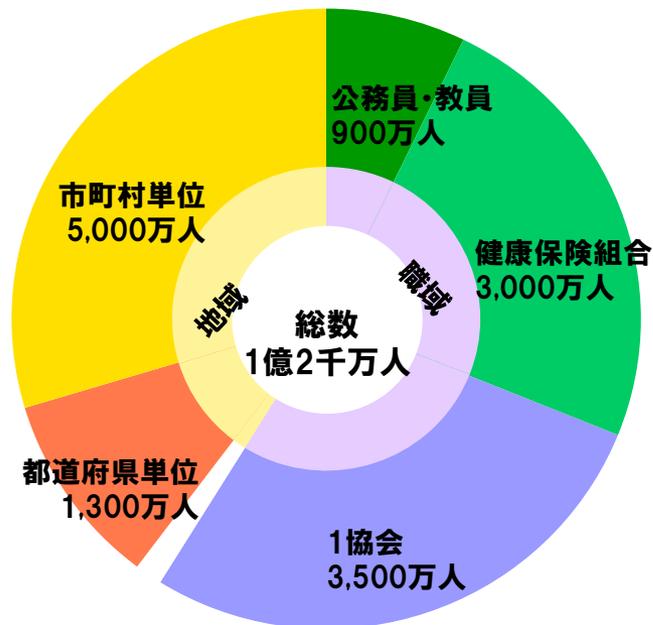
ヘルスケア・コミッティー(株) 概要



HCCの主な事業は、医療保険者からの保健事業（データヘルス）の受託です。健診データ等をQUPiOに蓄積し、健康づくりサービス等を提供しています。

主な予防サービス

- **健康情報提供サービス**
 - 『QUPiO』WEB版
 - 『QUPiO』冊子版
- **分析・コンサルティング業務**
- **特定保健指導の受託**
 - 初回面接からの受託サービス
 - 継続支援のみの受託サービス



100保険者と契約

QUPiO
クピオ

約270万人のデータをお預かりしています。

個々の意識醸成、健康プログラム

QUPiO



WEB版
個々人専用マイページ



冊子版
個人別に発行

< <https://www.qupio.jp/> >

QUPiO 冊子版

リスクー男さんの 健診結果をQUPiOが分析しました!

「QUPiO」は、200万人部の健診データ分析と、東京大学との共同研究で得られた知見をもとに、あなたの「健康生活」を応援するツールです。まずは、健診結果から2つの分析結果と改善のヒントをお伝えします。

分析 1 あなたの「健康年齢」は、実年齢より上です

若い やや若い 年齢相応 やや上 **上** かなり上 判定不可

【健康年齢とは?】
年齢による体の変化を予測していたため、「QUPiO」が持つ200万人部の健診データから、あなたの健診結果と近い集団の年齢を算出し、実年齢との差で判定したものです。
※年齢が40歳未満の場合は、判定不可です。

● 加齢による悪化傾向が強い項目(収縮血圧/拡張血圧/LDLコレステロール/空腹血糖/HbA1c)。および健診結果の判定状況(●)に該当し、算出しています。
生活習慣病の罹患途中の方は、改善を推奨し、生活習慣を改善することで改善ください。
● 一部の健診結果がない方は算出できないため、「判定不可」と表示しています。

● 改善をおすすめします
● 生活習慣の改善が必要です
● 現状は正常域なので、このまま維持してください

分析 2 血圧・脂質・肝機能の値が高く、注意が必要です。思い当たる生活習慣があれば見直しませんか?

あなたの健康にとって、特に注意すべきものを **○** で囲んでいます。

あなたの健診結果まとめ

肥満(内臓脂肪)	正常	血圧	注意	脂質	注意	血糖	正常	肝機能	注意	喫煙	なし
----------	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----

健康を悪化させる生活習慣

糖質のとり過ぎ	塩分のとり過ぎ	脂質のとり過ぎ	アルコールのとり過ぎ	ストレスのたまり込み	運動不足
---------	---------	---------	------------	------------	------

避けておくと... 危険性のある生活習慣病

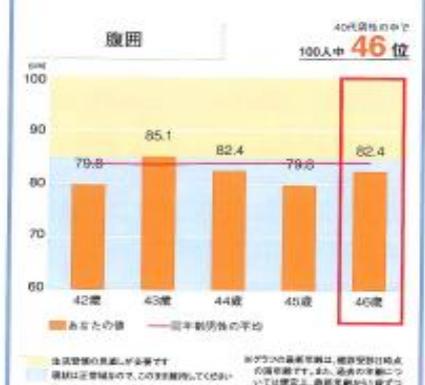
脂質	心筋梗塞	肝臓・肝硬変	糖尿病合併症
----	------	--------	--------

4ページ以降も、あなたの健診結果をもとにカスタマイズされた情報が続きます!
(健診結果表は9ページ)

リスクー男さんの 肥満(内臓脂肪)は?

生活習慣の見直しが必要です

正常 現状は正常域なのでこのまま維持してください



QUPiO からのアドバイス

リスクー男さんのBMIは 23.5kg/m²、腹囲は 82.4cm で「●正常」レベルでした。前回の健診結果も「●正常」レベルでしたので、今後も継続してください。

- BMIや腹囲の数値は、お腹の内側(内臓の周り)にたまっている「内臓脂肪の蓄積」をみる目安になります。
- 「内臓脂肪の蓄積」は、血圧・脂質・血糖・肝機能の全てに悪影響を及ぼし、血管の老化(動脈硬化)を加速させます。
- あなたの「内臓脂肪の蓄積」につながる生活習慣は次の5つです。

糖質のとり過ぎ	脂質(脂質異常症)のとり過ぎ
アルコールのとり過ぎ	運動不足
喫煙	

肥満(内臓脂肪)の判定が「●正常」レベルでも……

- 体重が20歳の頃と比べて増えている場合は「内臓脂肪の蓄積」の疑いがあります。

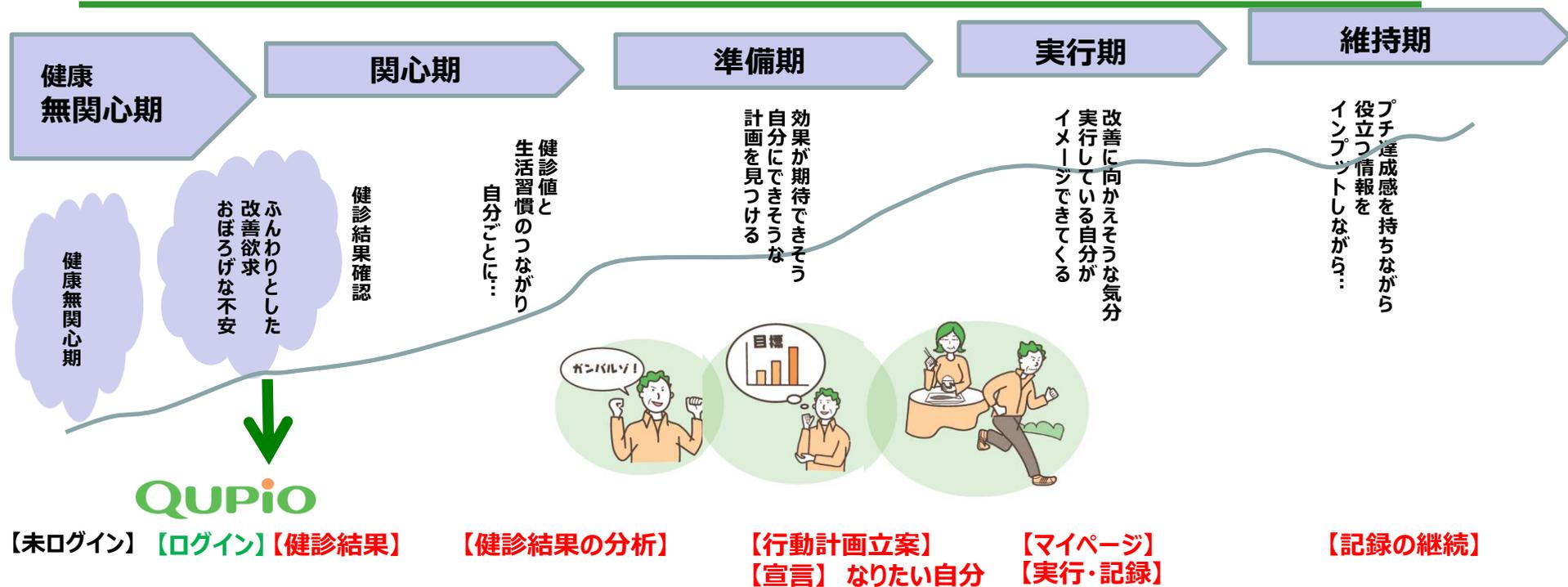
上記の生活習慣に思い当たるものがあれば見直しをおすすめします。

もっと予防策を知りたい! QUPiO Web版へ
<http://www.qupio.jp>

※年齢別健康の標準は、2007年の統計からあなたの年齢を性別・年齢別の5+の年齢と定義し1~100人に算出したものです。ご自身の健康状態に当てはまる年齢をさがすことができます。また、健診結果の数値が近いほど上と表示されますが、改善の優先度が必ずしも高くないです。改善を推奨する方は、医師と相談の上、結果を参考にしてください。

生活者の健康意識・行動変容プロセス

2016年5月27日

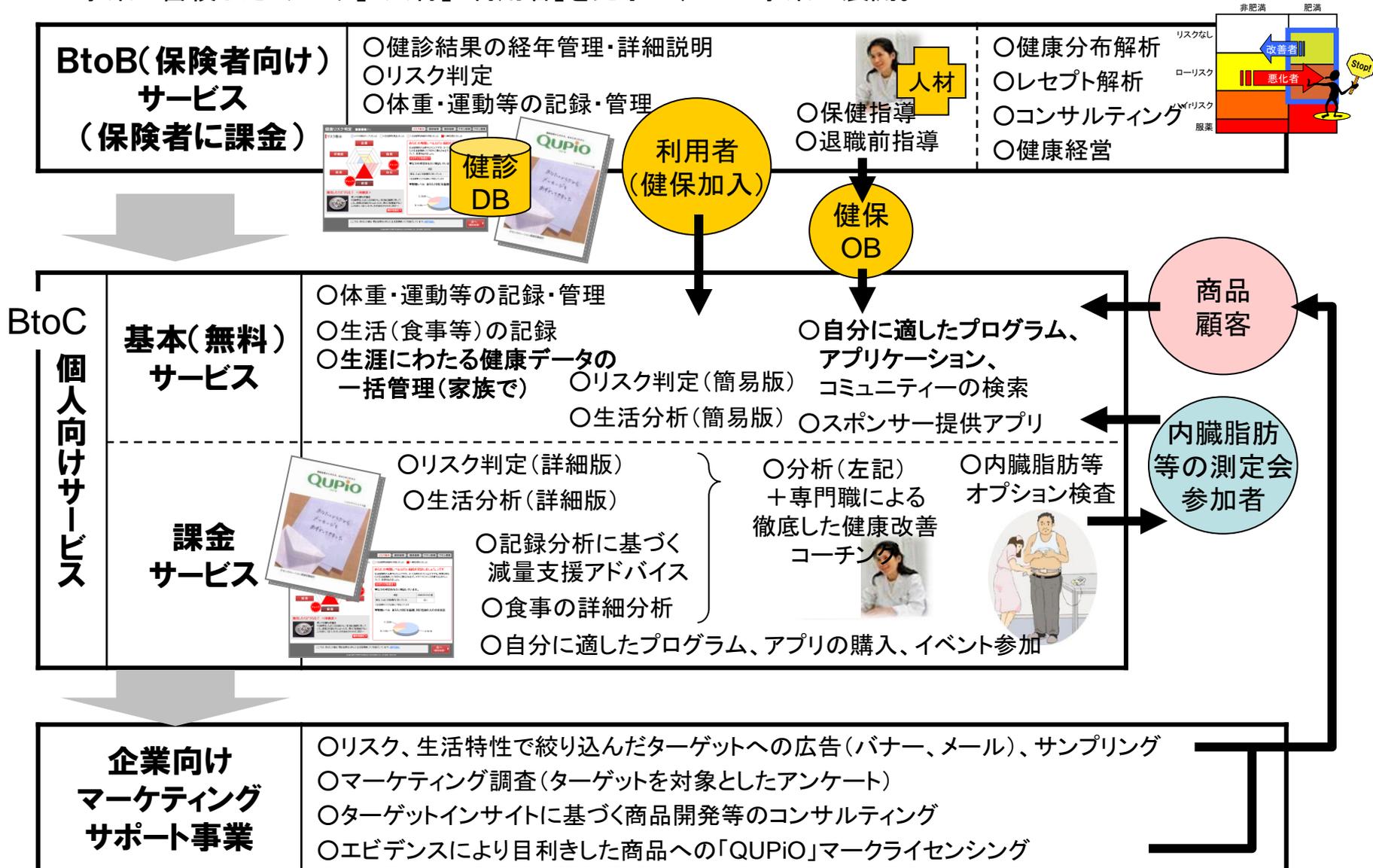


健診結果から気づきを与え→自分事化し→行動計画→実行→継続のサイクルへ



BtoB事業 → BtoC事業への展開案

BtoB事業で蓄積した「データ」「人材」「利用者」を元手に、BtoC事業へ展開。



BtoB事業→ BtoC事業への展開案

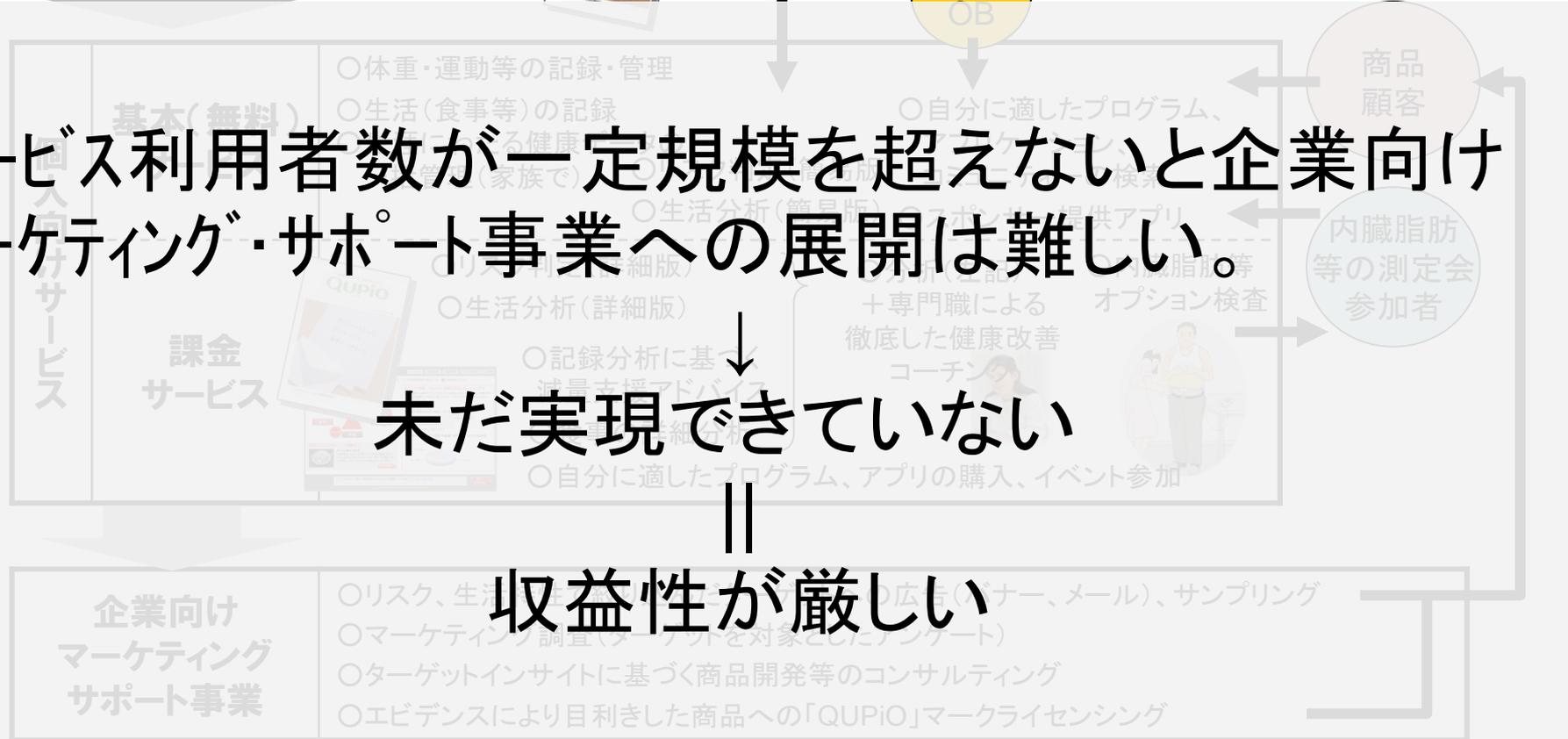
BtoB事業で蓄積した「データ」「人材」「利用者」を元手に、BtoC事業へ展開。



サービス利用者数が一定規模を超えないと企業向けマーケティング・サポート事業への展開は難しい。

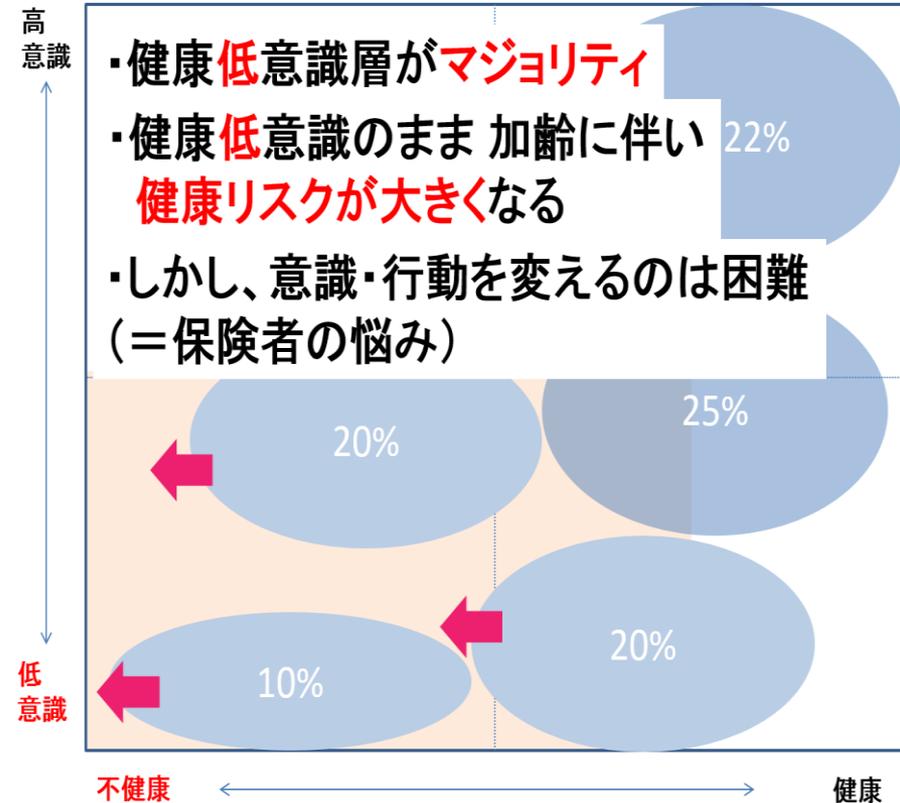
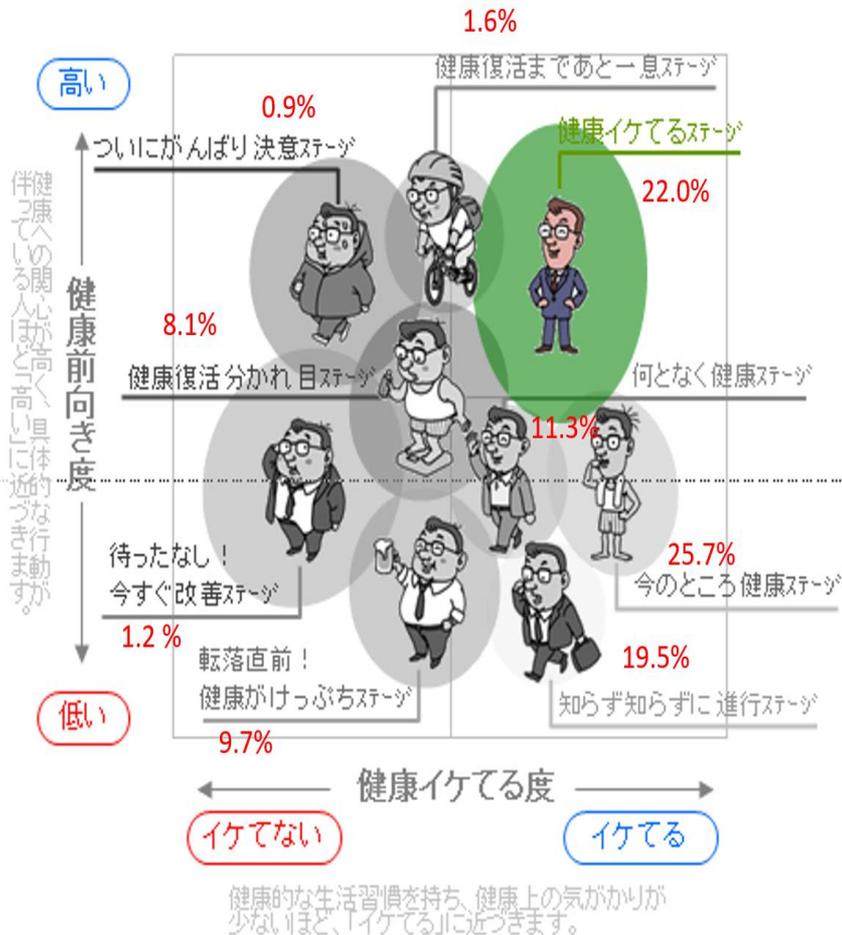
↓
 未だ実現できていない

||
 収益性が厳しい



健康ライフステージ分析

花王(株)男性社員
N=1520

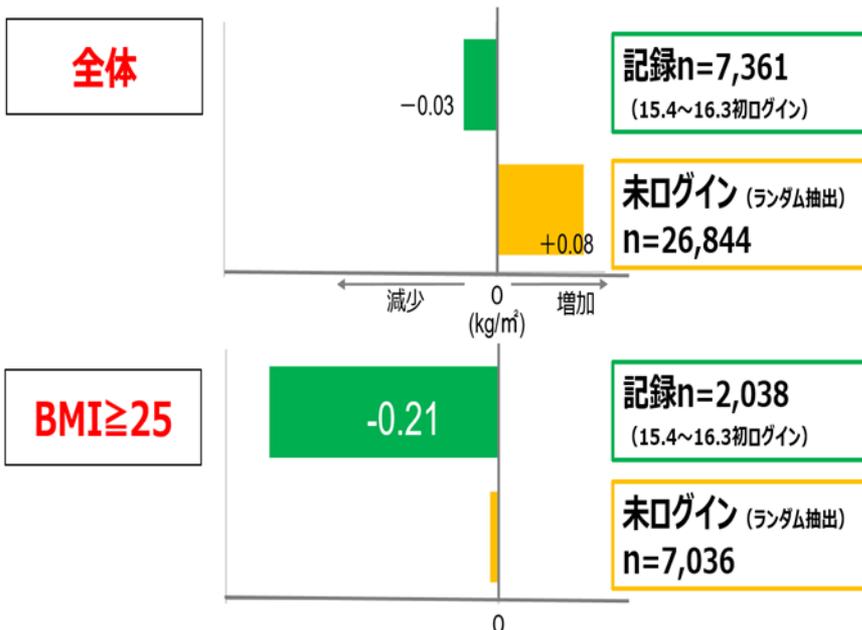


健康意識・行動⇒ 動き出せば成果は変わる

2015年4月 vs 2016年3月

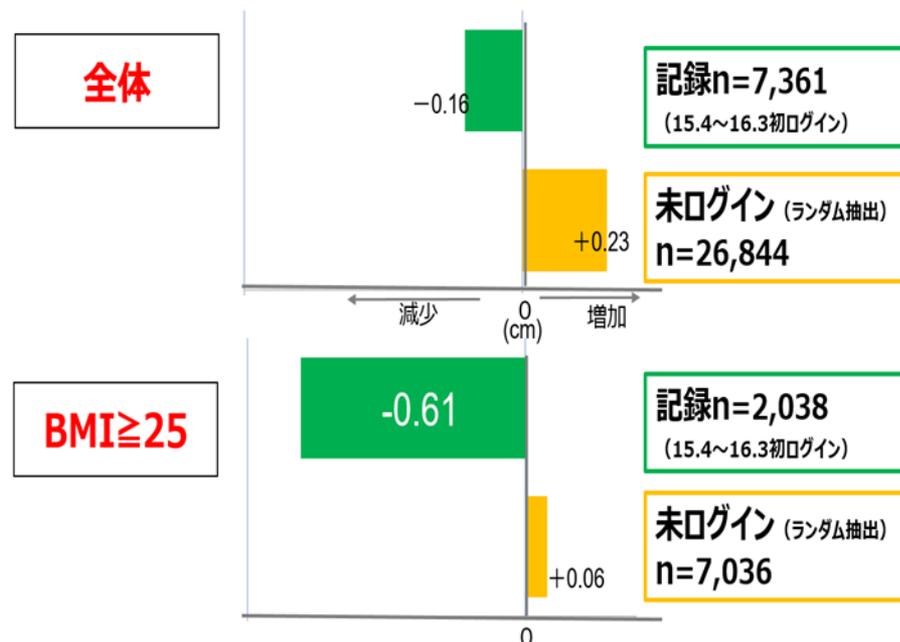
『QUPiO』記録者と未ログイン者の「BMI」変化量 比較

- 記録群は、未ログイン群よりもBMI値が減少しています。
- 特にBMI \geq 25は、その差が顕著に現れています。



『QUPiO』記録者と未ログイン者の「腹囲」変化量 比較

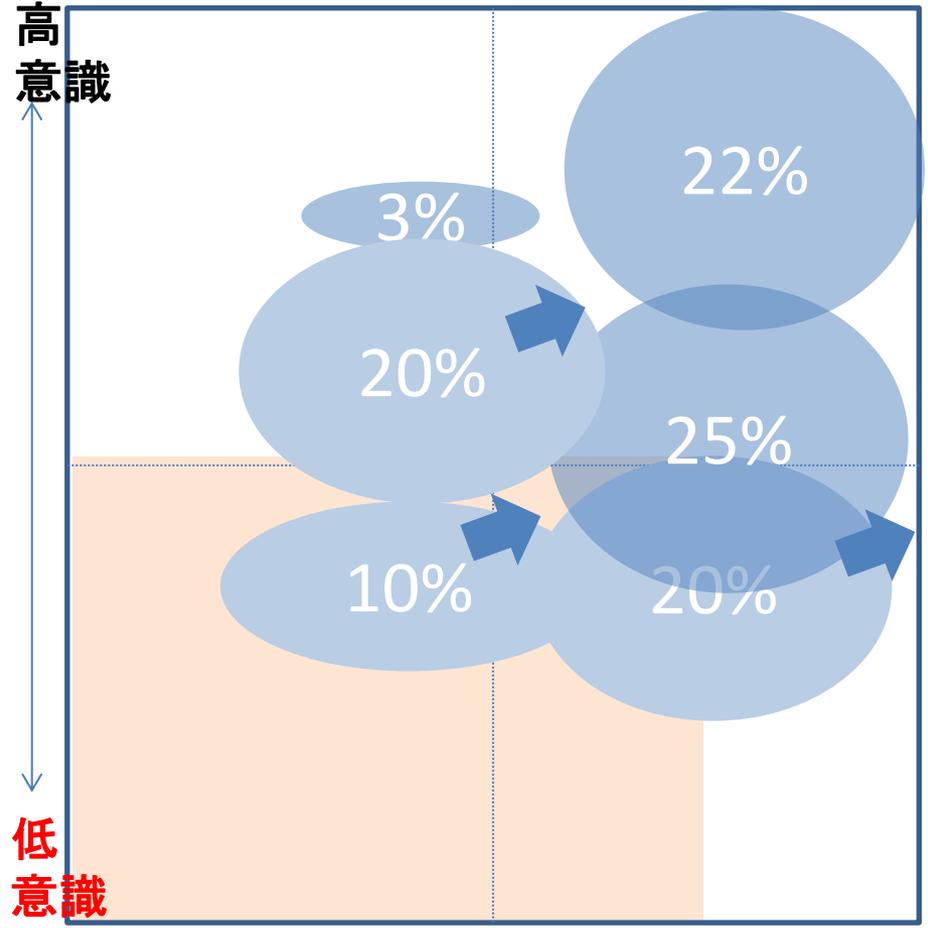
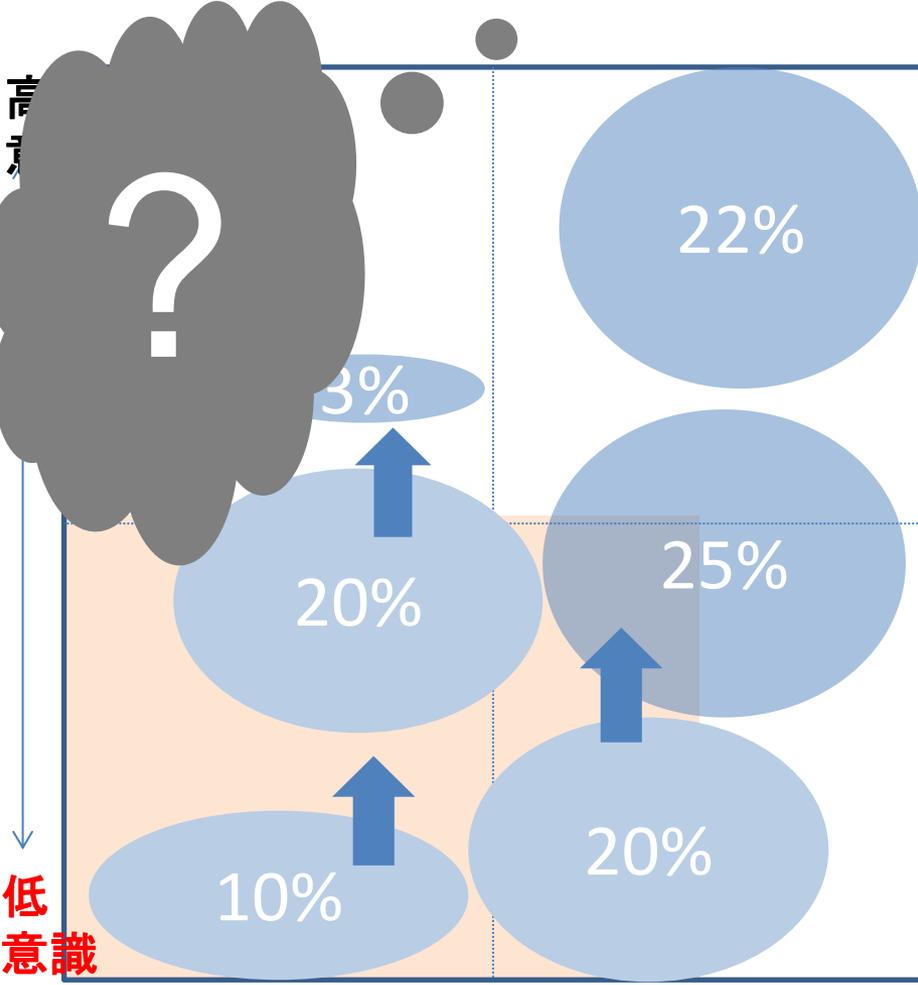
- 記録群は、未ログイン群よりも腹囲が減少しています。
 - 特にBMI \geq 25は、その傾向が顕著に現れています。
- なお生活習慣*も、記録群、中でもBMI \geq 25のグループは、改善されていました。
(*特定健診の問診票を集計)



健康**低**意識層に「関心」を持たせ、動かすには。。。？



生活習慣を見直し、健康行動の習慣化に。
→ **健康リスクの低減へ**



不健康

健康

不健康

健康

花王の健康づくり活動成果 事例

生活習慣病改善 特定保健指導

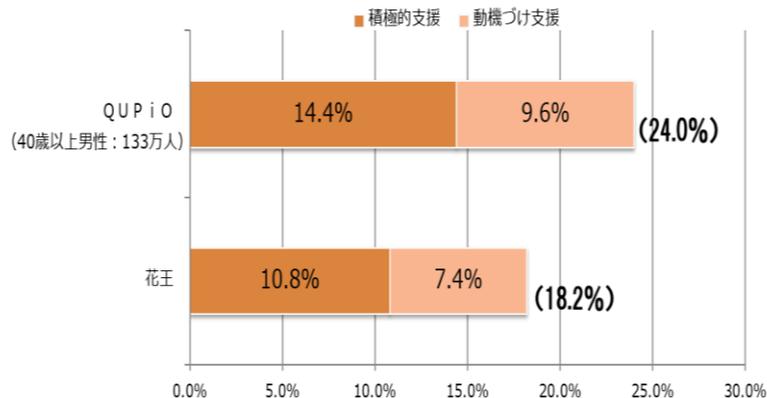
KAO

花王の看護職とHCCの専門職が連携し、特定保健指導(QUPiOと連動)を実施。実施率の向上と、メタボ対象者の削減につながっている。

・プレメタボ層への保健指導も実施し、特定保健指導対象者の新たな流入を防ぐ

特定保健指導対象者率の比較

花王 vs QUPiO全体(2015年度 健診データ登録者)



KAO

健康と美容を守る。ここから始める毎日の健康づくり。



QUPiOポイント活用による効果

KAO

◆QUPiOポイント、イベントの参加率が高い事業場ほど生活習慣や疾病所見の改善が見られる

2009年 → 2014年の改善・悪化状況 (男性)

改善：青字 悪化：赤字

	QUPiOポイント参加率 高			QUPiOポイント参加率 低	
	A事業場 160名	B事業場 140名	C事業場 346名	D事業場 250名	E事業場 511名
QUPiOポイント参加率 (2014)	99%	81%	90%	42%	47%
タバコを吸わない	-4.6%	-10.9%	-10.9%	-6.5%	-1.1%
1日60分以上歩く	20.5%	-12.2%	5.4%	-2.1%	-5.7%
運動不足と思う	-6.9%	-3.3%	-1.2%	2.0%	0.6%
欠食 (週7以上)	-0.7%	2.6%	-1.6%	2.1%	0.0%
朝食抜き (週3以上)	10.4%	-2.1%	-4.9%	2.0%	0.3%
寝る2時間以内食事 (週3以上)	-2.4%	-0.8%	-0.2%	3.2%	3.2%
食事バランスを考える	-10.3%	5.8%	9.9%	-1.1%	11.4%
毎日飲酒	-6.1%	-2.0%	4.2%	-3.6%	-4.7%
腹囲所見あり	-1.7%	-4.6%	-3.4%	1.8%	3.6%
メタボ該当者・予備軍	-2.6%	-2.6%	-5.0%	8.5%	1.3%
血圧所見あり	-5.6%	-2.8%	0.9%	16.2%	0.0%
血糖所見あり	-9.9%	-8.8%	0.2%	2.2%	-3.7%
脂質所見あり	-12.0%	1.3%	-10.1%	1.8%	2.9%
2014健康づくり事業実施数 (※)	10回	12回	14回	4回	2回
主な取り組み	運動教室、体力測定等	体力測定、食育セミナー等	体力測定、食育セミナー等	体力測定、身体バランス測定等	禁煙・乳がんセミナー

(※) 各事業場の産業看護職、健康づくり担当が、事業場の特性に合わせたイベント、セミナー等を企画・実施。

保険者別サービス利用率

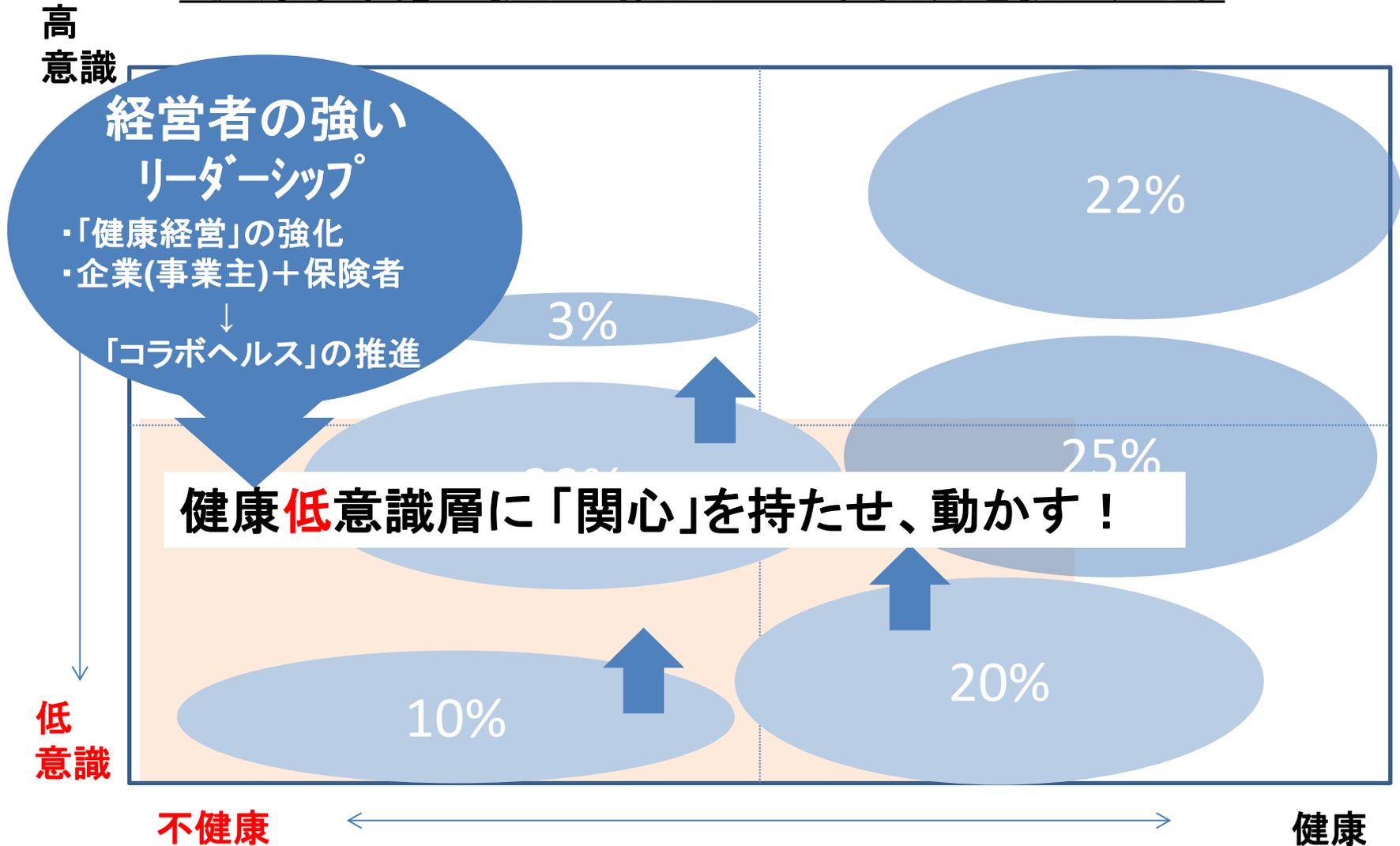
2017年3月現在
(ID登録数:270万)

保険者名	利用率 (%)
01 A 健保	65.1
02 B 共済 a支部	57.1
03 C 健保	43.8
04 D 健保	42.5
05 E 健保	36.7
06 F 健保	36.7
07 G 健保	34.6
08 H 健保	28.0
09 I 健保	25.7
10 J 健保	24.6

保険者名	利用率 (%)
11 K 健保	20.9
12 L 健保	20.4
13 M 健保	18.5
14 N 健保	14.9
15 O市職員共済	14.0
16 B 共済 b支部	13.8
17 P 健保	13.1
18 Q 健保	10.5
19 R 健診機関	10.0
20 S 職員共済	9.8

保険者名	利用率 (%)
21 T 共済	6.9
22 U 健保	6.1
23 V 健保	6.1
24 W 健保	5.2
25 X 健保	3.0
26 Y 健保	2.0
27 z市 国保	0.8
28 α 健診機関	0.7
29 β 健保	0.6
30 γ 健保	0.4

「健康経営」の強化・推進が日本経済を強くする。



- 予防・健康づくりは、企業のパフォーマンスに関わる重要な経営課題
- 「健康経営」の強化・推進を
- 健康 이슈 / 健康ムーブメントで、**企業経営者**および**国民全体**の意識改革を

FIN